

2019年度 JICA 課題別研修「系統運用事業者幹部職員研修(A)」コースの実施について

弊会では、独立行政法人国際協力機構（JICA）からの委託を受け、開発途上国から研修員を受入れ、関係機関の協力により電力分野における専門知識や技術の移転を行っています。

今回、関西電力株式会社様のご協力により下記のとおり研修を実施いたしました。

技術研修期間	2019年5月16日（木）～6月7日（金）
受入機関	一般社団法人 海外電力調査会 関西電力株式会社
研修員	コートジボワール(1)、エチオピア(1)、ガーナ(1)、ジャマイカ(1)、ケニア(1)、ナイジェリア(2)、パプアニューギニア(1)、タンザニア(1)、ウガンダ(1) 計10名
研修内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義：日本の電気事業概要、日本のTQM 関西電力の概要、系統計画（増強基準、設備取替基準）、需給計画、系統保護システム、需給制御、中西連系線運用ルール、再生可能エネルギー連系の現状と課題 他</li> <li>・視察：三宮変電所、大河内発電所 音羽電機工業(株)本社事業所、三菱電機(株)神戸地区、日立三菱水力(株)日立工場、住友電気工業(株)豊浦事業所、愛知電機(株)本社工場、(株)古川電機製作所春日井工場 他</li> </ul>

